

サンケイ園芸ボルドー

有効成分：塩基性塩化銅（銅として 35.0%）・・・61.0%
 硫黄・・・25.0%

特 長

○本剤は無機銅と硫黄を主剤とした製剤で、無機銅は広範囲の病害に対し予防散布することで高い保護作用があります。また、無機硫黄はうどんこ病などに強い殺菌効果を示します。

適用病害虫名および使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10 アール 当たり使用量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	硫黄を含む 農薬の 総使用回数	銅を含む 農薬の 総使用回数
うり類	べと病 炭疽病 うどんこ病	400～800 倍	100～ 300 ℓ	—	—	散布	—	—
かぼちゃ	果実斑点細菌病	500 倍						
べつかぼちゃ (種子)	べと病 炭疽病 うどんこ病	400～800 倍						
きゅうり	斑点細菌病	500 倍						
トマト ミニトマト	疫病	400～800 倍						
	うどんこ病	800 倍						
	葉かび病 すずかび病	500 倍						
豆類 (種実) 豆類 (未成熟)	さび病	400～800 倍						
ばれいしょ	疫病 夏疫病	—						
いちご	うどんこ病	800 倍						
かんきつ	ミカンサビダニ	500 倍	200～ 700 ℓ					
	そうか病 かいよう病 黒点病	400～800 倍						
	なし	黒斑病						
ぶどう	褐斑病 晚腐病	800 倍						
	べと病							

使用上の注意事項

- 高温時のうり類に対する使用は、薬害のおそれがあるので避けてください。
- 広範囲の殺虫剤、殺菌剤と混用できませんが、石灰硫黄合剤などの強アルカリ薬剤との混用は避けてください。
- かんきつに使用する際は、薬害(スタメラノーズ)の発生するおそれがあるので、炭酸カルシウム水和剤を加分してください。特に果実の着生時期の散布と雑柑への散布は厳守してください。
- 本剤は蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- いちご及びぶどうに使用する場合、連用散布により葉に薬害が生じるおそれがあるので、注意してください。また、果実に汚れが残るおそれがあるので、着果期以降の散布は注意してください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめ使用する場合は、使用者の責任において、事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 散布液調整後はできるだけ速やかに散布してください。

- マシン油乳剤との混用は避けてください。
- そらまめ、未成熟そらまめへの使用は葉害を生じるおそれがあるので避けてください。
- なしに使用する際は、若葉の頃の散布は葉害を生じるおそれがあるので、有袋栽培の大袋掛以降新梢の伸びが停止してから散布してください。また二十世紀以外の品種では果実着生時の散布は葉害を生じるおそれがあるので避けてください。
- 新梢、葉に対する葉害軽減のため、銅に弱い品種や葉害の出やすい時期に使用する場合は、必ず炭酸カルシウム水和剤を加用してください。
- 幼苗期の散布、または過度の連用は葉害を生じるおそれがあるのでさけてください。
- 果実に汚れが生じるおそれがあるので、留意してください。

安全使用上の注意事項

- 誤飲、誤食などのないように注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- 粉末は眼に対して強い刺激性があるので、散布調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は防護マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。

水産動植物に関する注意事項

- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

最新の混用事例については
混用事例(2015年6月1日改訂)をご参照ください

園芸ボルドー技術情報

園芸ボルドー 混用事例集 ①(殺菌剤)

薬剤名	きゅうり	トマト	ミニトマト	いちご	かぼちゃ	すいか	そらまめ	小豆	ぶどう	かんきつ
アフエツフロアブル	○			○						
アミスター 20 フロアブル		○								
オーツサイド水和剤				○		○				○
カンタス顆粒水和剤				○						
サンヨール乳剤				○						
ジーファイン水和剤				○						
ジマンダイセン水和剤	×	×								
ジャストミート顆粒水和剤				○						
ストロビーフロアブル	○									
セイビアーフロアブル 20		○								
ダイヤモンド水和剤		○								
ダコニール 1000			○			○				
タフパール		○	○							
トップジン M 水和剤					×					
トリフミン水和剤				○						
フルビカフロアブル		○		○						
ベトファイター顆粒水和剤									○	
ペフドー水和剤					○					
ベルコート水和剤			○		○	○				
ペンコゼブ水和剤	×	×								
ベンレート水和剤					×					
ボトキラー水和剤			○			○				
ホライズン顆粒水和剤		○								
ポリオキシ AL 水和剤				○						
モレストン水和剤				○		○				
ライメイフロアブル		○							○	
ラリー水和剤				○						
ランマンフロアブル		○	○							
リドミル MZ 水和剤		○								
リドミルゴールド MZ						○				
レーバスフロアブル									○	
ロブラールアクアフロアブル		○		○						
ロブラール水和剤		○	○					○		○

※ 表中の丸印は葉害が出ないことを保証するものではありません。

2012年4月1日現在

園芸ボルドー 混用事例集 ② (殺虫剤)

薬剤名	きゅうり	トマト	ミニトマト	いちご	かぼちゃ	すいか	そらまめ	小豆	ぶどう	かんきつ
EPN 乳剤					○					
アーデント水和剤				○					○	
アクタラ顆粒水溶剤										
アグロスリン乳剤					○					
アタブロン乳剤				○						
アディオン乳剤		○	○		○		○			
アドマイヤー顆粒水和剤	○	○			○			○		○
アドマイヤー水和剤		○				○				
アドマイヤーフロアブル							○		○	
アニキ乳剤		○								
アフーム乳剤	○	○	○	○	○			○		
アブロードエースフロアブル	○	○								
アブロードフロアブル		○								
ウララ DF		○		○		○				
エスマルク DF		○	○							
エルサン乳剤					○					
オレート水和剤		○								
カウンター乳剤										
カスケード乳剤	○									
カネマイトフロアブル				○	○	○		○		○
クリアザールフロアブル										
コテツフロアブル	○	○		○	×			○	○	○
コルト顆粒水和剤		○		○						
コロマイト水和剤				○					○	
コロマイト乳剤		○				○		○		
サブリナフロアブル		○		○						
サンクリスタル乳剤			○	○	○					
サンマイトフロアブル	○	○	○	○	○	○		○	○	
スタークル顆粒水溶剤	○	○								
スターマイトフロアブル				○						
スピノエース顆粒水和剤	○	○		○						
スミチオン乳剤		○		○	○		○	○		
スミロディー乳剤	○	○			○					
ゼンタリー顆粒水和剤				○						
ダイアジノン乳剤 40					○					
ダニサバラフロアブル	○			○		○				○
ダントツ水溶剤	○	○	○						○	○
チェス水和剤		○	○	○						
テデオン乳剤				○						
トリガード液剤		○	○							
トルネードフロアブル				○						
トレボン乳剤	○	○						○		
ノーモルト乳剤		○								
ハチハチフロアブル		○								
ハッパ乳剤	○				○					
バリアード顆粒水和剤				○						
バロックフロアブル				○		○				
ピラニカ EW				○						
フェニックス顆粒水和剤	○	○		○						
プレオフロアブル	○	○		○						
プレバゾンフロアブル		○		○						
ベストガード水溶剤		○	○							
マイトコーネフロアブル				○						
マッチ乳剤		○	○							
マトリックフロアブル			○							
マブリック水和剤		○								
馬拉ソン乳剤		○		○	○	○	○			
モスピラン水溶剤		○	○	○		○				
ランネート 45DF						○				
ロディー乳剤				○	○			○		
ロムダンフロアブル				○						

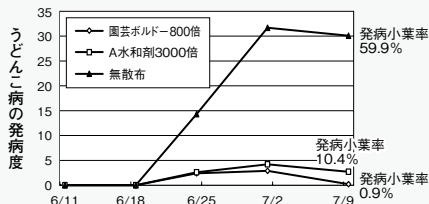
※ 表中の丸印は薬害が出ないことを保証するものではありません。

2012年4月1日現在

園芸ボルドーの薬効試験成績 (いちご)

うどんこ病 (いちご) に関する試験成績

いちご(あまおう)のうどんこ病防除



試験場所: 福岡農業総合試験場

作物名(品種): いちご親株(あまおう)1区25株、3反復
 薬剤散布日: 6/11、18、24、7/1の計4回散布(平成20年)
 調査方法: 各区全株について、上位展開葉3複葉の発病小葉率および発病度を算出。
 葉に土の薬害、黒色のしみ。

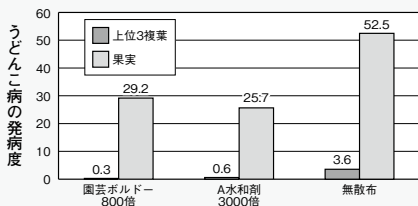
【発病度の算出方法】

$$\text{発病度} = \sum (\text{程度別発病株数} \times \text{指数}) / (\text{調査株数} \times 4)$$

【指数】

- 0: 発病なし
- 1: 病斑面積率が10%未満
- 2: 病斑面積率が10%以上25%未満
- 3: 病斑面積率が25%以上50%未満
- 4: 病斑面積率が50%以上

いちご(章姫)のうどんこ病防除



試験場所: 岐阜植物防疫協会

作物名(品種): いちご(章姫)1区50株、3反復
 薬剤散布日: 3/13、19、27、4/4、11、17の6回散布。
 調査は5/1。(平成21年)
 調査方法: 上位葉について各区70~100葉の発病状況の調査。薬害はなし。

【発病度の算出方法】

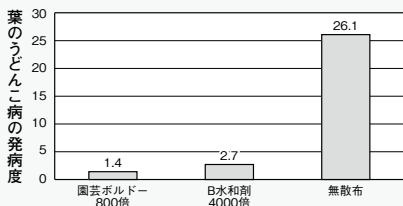
$$\text{発病度} = \sum (\text{程度別発病数} \times \text{指数}) \times 100 / (\text{調査数} \times 4)$$

【発病指数(果実、上位3複葉)】

- 0: 病斑をみとめない
- 1: 病斑面積率が25%未満
- 2: 病斑面積率が25%以上50%未満
- 3: 病斑面積率が50%以上75%未満
- 4: 病斑面積率が75%以上

葉のうどんこ病 (いちご) に関する試験成績

いちご(とよのか)の葉のうどんこ病防除



試験場所: 奈良植物防疫協会

作物名(品種): いちご(とよのか) 1区10株 3連制
 薬剤散布・調査日: 5/4、12、19の3回散布。
 調査は5/26。(平成21年)
 調査方法: 各区の展開した第1葉~第4葉の100葉の発病状況を調査。葉果実に汚れ。

【発病度の算出方法】

$$\text{発病度} = \sum (\text{程度別発病葉数} \times \text{指数}) \times 100 / (\text{調査葉数} \times 4)$$

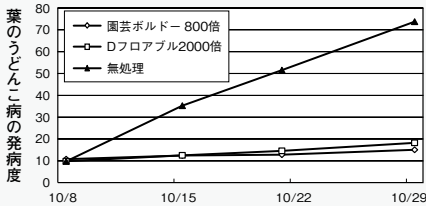
【指数】

- 0: 発病なし
- 1: 病斑面積率が葉の5%未満
- 2: 病斑面積率が葉の5%以上25%未満
- 3: 病斑面積率が葉の25%以上50%未満
- 4: 病斑面積率が葉の50%以上

園芸ポルドーの薬効試験成績 (トマト)

葉のうどんこ病 (トマト) に関する試験成績

トマト(麗容)の葉のうどんこ病防除



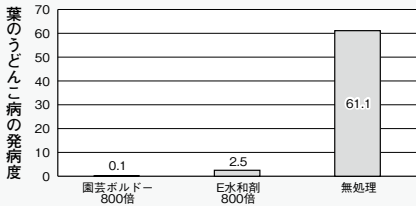
試験場所: 熊本県農業研究センター

作物名(品種): トマト(麗容)1区6~8株 3回復
 薬剤散布日: 10/8、15、21の3回散布。(平成22年)
 調査方法: 初回調査時に定めた下葉から上位20葉を調査。
 9/24にうどんこ病に感染した苗を置く。
 薬害はなし。

【発病度の算出方法】
 発病度 = Σ (程度別発病葉数 × 指数) × 100 / (調査葉数 × 4)

【指数】
 0: 病斑を認めない
 1: 1/3 未満の小葉に病斑
 2: 1/3 以上 2/3 未満の小葉に病斑
 3: 2/3 以上の小葉に病斑
 4: 全小葉に病斑

トマト(桃太郎ヨーク)の葉のうどんこ病防除



試験場所: 愛知県農業総合試験場

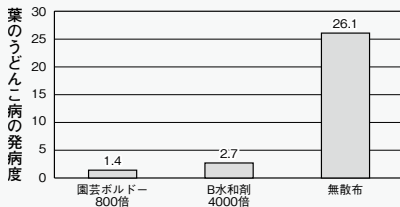
作物名(品種): トマト(桃太郎ヨーク)1区10株 3連剤
 薬剤散布日: 5/19、26、6/2の3回散布。(平成23年)
 調査方法: 本薬約10枚について発病を調査。
 5/19にうどんこ病に感染した苗を置く。
 6/9調査。

【発病度の算出方法】
 発病度 = Σ (指数 × 発病程度別葉数) × 100 / (調査葉数 × 4)

【指数】
 0: 病斑を認めない
 1: 1/3 未満の小葉に病斑
 2: 1/3 以上 2/3 未満の小葉に病斑
 3: 2/3 以上の小葉に病斑
 4: 全小葉に病斑

葉のうどんこ病 (いちご) に関する試験成績

トマトの葉かび病防除



試験場所: 日本植物防疫協会研究所

作物名(品種): トマト(大型福寿) 1区12株 3連制
 薬剤処理日: 6/1、8、16、23、30の5回散布。
 5/24に接種。(平成22年)
 調査方法: 7/7第2果房から上位8葉の80葉を調査。
 甚発生。薬害はなし。